

命と心を 育む社会を目指して

佐賀県議会議員

下田ひろし 県政報告

発行

佐賀県議会議員 下田 寛

〒841-0026

佐賀県鳥栖市本鳥栖町 1479-1-103

TEL090-4994-8312 E-mail:hiroshi_shimoda_bmse13@yahoo.co.jp

vol.9

2021年7月



夏の朝の一コマ

令和3年6月定例会 一般質問

○私立高校へのふるさと納税が始まります!!

政策実現!!

佐賀県のふるさと納税メニューの中に「施策応援コース」があり、寄附する人がその使いみちを選択出来る制度があります。その中に「母校を応援！県立学校への指定寄附」というメニューがありますが、公立高校のみに限られています。卒業生からすれば、母校に公立も私立も関係ないことから、**私立高校もメニューに追加すべきと質問したところ、佐賀県として「今後メニューに追加するよう検討する」という答弁がありました。**



○スクールソーシャルワーカーの体制について

今回、各方面から様々なご意見がお寄せいただいたことから、県内20の全ての市・町の教育委員会への独自アンケート調査と、現場でご活躍頂いているSSWの有志の方々や保護者などの声を踏まえて質問を行いました。県からは、「**今回のアンケートやご意見を踏まえて、しっかり検討する**」という回答まででしたが、今後のSSWのあり方について大きな問題提起をさせていただいたと認識しております。

その他の質問項目

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 県民協働の推進について



一般質問
の動画は
コチラ

令和3年6月定例議会

新型コロナウイルス感染症対策等特別委員会



○口元が見えるマスクの有効性について

コロナ禍により、保育・教育の現場でもマスク着用が続いております。そもそもマスク着用の必要性についても様々なご意見をいただきますが、このマスクによって、特に乳幼児の健全な発達を阻害するという懸念が国会でも議論されております。

佐賀県内の保育園・こども園（50園）への調査では、8割が「変化がない・分からない」としつつも、「子供の反応が乏しくおとなしくなった」「あまりかんで食事をしなくなった」「子供同士の会話が減った」などの意見があり、「口元が見えるマスク」の有効性について質問しました。



委員会質問
の動画は
コチラ

未成年にワクチン接種は必要!?

7月15日に開催された新型コロナウイルス感染症対策特別委員会で、佐賀大学医学部附属病院感染制御部の青木洋介先生から、ワクチン接種の重要性を訴えつつ、成長期の子供は大人と体の状態が違うことに触れながら、「**子供さんには(ワクチン接種による)長期的な影響がわかっていないので、慎重になろうという考え方はあっていいと思う**」というご回答をいただきました。また、「今後、大人の接種状況みながら、新しいワクチン開発の可能性も十分あり、戦略も少しずつ変わっていくだろう」とのご回答でした。

医療崩壊を起こさず、感染防止に努めることは非常に重要です。しかし、コロナ感染による未成年の死亡者は0であり、ワクチン接種後の死亡者は、未成年者は0ですが、全体で751名(7月21日の厚労省資料)です。今後、未成年にも接種が始まることで、コロナに感染していない若者が、ワクチン接種によってそのリスクを負う可能性は、圧倒的に低いですが否定はできません。それぞれの慎重な判断が必要です。



打つ人も、打たない人も、差別・非難されないように

佐賀県議会でも、多くの議員からワクチン接種の有無による差別や非難がないようすべきと議会で質問がっております。厚労省も「**接種は強制ではなく、効果と副反応の双方を理解し、自らの意志で接種を受ける**」「**職場や周りの方などに接種を強制したり、受けていない人に差別的な扱いをしない**」という内容を発信しております。

たとえ、ワクチン接種をしたとしても感染する方はいることから、何が万全なのかもわかりづらいのが現状だと思っています。

マスクの着用一つとっても、保護者の考え方で子供同士の関係に影響が生じるという相談もいただきます。コロナ関連の情報は溢れていますので、防疫意識も人それぞれです。誰もが人間ですから、過度な不安から極端な行動に走ることもあり得ますが、**相手の考えや立場を尊重した考えや行動を心がけないといけません。**

活動報告写真

4月

ランドセルカバー



子供達の通学の見守りへ。新入生のランドセルカバーにウィントス君に加え、新たに佐賀ブルーナーズの「バルたん」が登場しています。過去にランドセルカバー事業に携わった1人として、なつかしく嬉しい気持ちで溢れますね。

5月

おうち時間



コロナ禍によって、夜の会議などでの外出は相変わらず少なく、家で過ごす時間が多いです。今日は5歳の娘が黙々と食事をつくってくれました。コロナ禍だからこそその尊い時間ですね。

6月

好生館病院



新型コロナウイルスに感染した患者を受け入れている好生館病院と県議会議員との意見交換会。医療現場の緊張感是非常に緊迫している。民間介護事業者や清掃業者との連携など、医療負担軽減に向けた要望を数点いただき、現在改善に向けて動いています。

あとかき

今議会は「一般質問」「委員会質問」「特別委員会質問」と3回登壇の機会をいただきました。ほとんどがコロナ一色の議会質問であり、質問聴取を担当する県の担当者には、相当ご苦勞をおかけしましたが、逆に職員の方々の仕事に対するプライドを肌で感じさせていただいた大変勉強になる機会でもありました。

今年の夏も祭りは開催できなさそうです。山笠やまつり鳥栖、地域の祭りを当たり前で開催できることが愛おしく感じます。はやく堂々と語りたいものです。

登録
お願
い
し
ま
す



<https://lin.ee/opcwmAn>

【討議資料】